

豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.64)

1. 豊田PCB廃棄物処理施設の運転状況について

豊田施設では、安定操業によりPCB廃棄物処理を継続しており、7月の処理実績は下表のとおりです。

操業状況の紹介として、コンデンサを運搬用の密閉容器ごと受入検査室に受け入れ、そのコンデンサについてPCB油が漏れていないかどうか等を確認している状況を掲載しました。

今後も安全第一にPCB廃棄物の処理を進めてまいります。

平成21年7月の操業実績

種 別	受入台数	抜油・解体台数
コンデンサ類	521 台	489 台
トランス類	大 型	4 台
	小 型	23 台
	車 載 型	3 台
廃PCB等	4 個	4 個

※受入後、一時保管してから計画的に処理ラインに投入するため、受入台数と抜油・解体台数に差が生じます。



コンデンサが入っている密閉容器

コンデンサを密閉容器ごと受入検査室に受け入れ



受け入れたコンデンサについてPCB油が漏れていないかを確認

2. PCB廃棄物の8月の受入計画

平成21年8月の受入計画(予定)

種 別	受入台数	
コンデンサ類	366 台	
トランス類	大 型	3 台
	小 型	21 台
	車 載 型	1 台
廃PCB等	4 個	

8月のPCB廃棄物の受入計画は、左表のとおりです。

コンデンサ類は、少量保管事業者(保管台数が20台未満の事業者)を中心に、豊田市内から21台、愛知県内から288台、静岡県内から54台、三重県内から3台を受け入れる予定です。

大型・小型トランス類は、愛知県内から8台、岐阜県内から16台、車載型トランスは静岡県内から1台を受け入れる予定です。

また、ドラム缶に入っているPCB油(廃PCB等)は、愛知県内から4個を受け入れる予定です。

3. 少量保管事業者に対する説明会の開催について

弊社では、PCB廃棄物の少量保管事業者の方々を対象に、順次『PCB廃棄物処理説明会』を開催しています。



説明会の様子

7月は愛知県を会場に、①7日に半田市、知多市、知多郡阿久比町、②8日に大府市、東海市、③29日、30日は安城市、知立市の方々それぞれ説明会を実施し、弊社から平成21年12月～平成22年2月の重点搬入期間に向けて、受入予定時期、契約手続き、少量保管事業者間の積み合わせ運搬委託等の説明を行いました。

ご多忙にもかかわらず、下表のとおり計154社の保管事業者の方々にご出席いただきました。

【説明会出席者数の内訳】

区 分	上記①	上記②	上記③	合 計
ご出席者数	35	38	81	154

4. 安全に対する取り組み

(1)安全大会の実施

平成21年度の全国安全週間は、スローガン『定着させよう「安全文化」 つみ取ろう職場の危険』のもと、7月1日～7日まで行われましたが、豊田事業所では初日の1日に安全大会を実施しました。

安全大会では、豊田事業所長から事業所員に対する訓辞とJESCO社長のメッセージの紹介等を行い、事業所員全員に対して安全に対する一層の意識高揚を図りました。



安全大会の様子

(2)安全週間の活動について

ア)安全セミナーの実施

7月1日の午後には、事業所長を講師として①豊田処理施設の安全設計の考え方、②過去に発生した上水流出トラブル(平成18年度第3回豊田市PCB処理安全監視委員会へ報告済)をテーマに安全セミナーを開催しました。

①では豊田施設が様々な面から安全に配慮して設計されていること、②では連絡ミスがトラブルを招いた大きな原因であり、「報告・連絡・相談」が重要であるということ、等をあらためて認識いたしました。

今後も設備の設計思想を忘れることがないように、また過去のトラブルを風化させることがないように定期的にセミナーを実施し、安全を最優先にPCB廃棄物処理を行います。



安全セミナーの様子

イ)各種清掃活動の実施

安全週間に合わせ、当施設においても①保護具の清掃、整理整頓、②来客者用スリッパの清掃、③施設外周、駐車場、見学者通路等の清掃等、処理施設全般にわたって清掃活動を行いました。

今後も日常清掃とは別に、このような活動を通じて、よりクリーンな作業環境、職場環境づくりを進めていくよう努めてまいります。



各種清掃活動の様子(来客用スリッパの清掃等)

(3)交通安全講習の実施

7月11日から始まった夏の交通安全市民運動に合わせ、当施設におきましても、交通安全に関する取り組みとして、愛知県交通安全協会交通安全普及所の指導員を講師にお招きし、交通安全講習を実施しました。

講習では、自分自身の性格を認識し安全運転につなげるための「運転適性検査」を行うとともに、指導員からの講話を通じて安全運転への心がけとして①命の尊さを知ること、②思いやり運転に心がけること、③思いこみ運転をしないこと、等を学びました。

受講者全員が、社会の一員としての責任と自覚を持って行動する必要性を再認識しました。



交通安全講習の様子

(4)総合防災訓練の実施

7月30日、豊田施設において今年度最初の総合防災訓練を行いました。

施設6階でSD(PCBを無害化処理するための薬品で水に触れると燃焼する性質を持つ)が漏洩し火災が発生したという想定のもとで、①現地指揮訓練、②初期消火訓練、③避難・誘導訓練、④緊急通報訓練等を行いました。

また、豊田市の消防隊員にもご参加頂いて、①非常階段を使った救護活動や②SDを実際に燃焼させて防火シート及びソーダ灰による消火活動を実施する等、より実践的な豊田施設の訓練にご協力いただきました。



消防隊員による救護活動の様子(総合防災訓練)

連絡先

日本環境安全事業株式会社(JESCO)

(連絡先) 豊田事業所 0565-25-3110

【豊田事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>